

2013年10月28日(月)

**四国・香川エリアの施工拠点を集約し、施工・管理業務の効率化を推進
協和エクシオ「香川総合技術センタ」が完成
～井戸水の有効活用やソーラー発電など、地域の特性を生かした設備を完備～**

株式会社協和エクシオ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:小園文典)では、施工現場の生産性向上などを目的に、全国の技術センタの大規模な集約化に取り組んでいますが、四国・香川エリアの施工拠点集約を目的に2013年4月から高松市内に建設を進めていた「香川総合技術センタ」の工事が完了し、10月25日、当社ならびに設計・施工関係者の出席のもと、現地で竣工式を取り行いました。

完成した「香川総合技術センタ」は、主に香川県における光アクセス網の構築工事や携帯電話設備工事の施工および管理業務の効率化を目的に、現在エリア内に分散する4つの拠点と連結子会社1社の拠点を集約し、管理業務の一元化および適切な要員配置による迅速な施工体制の構築を目的に建設したものです。

センタは、香川県高松市の「香川インテリジェントパーク」に隣接しており、周辺の景観および色彩に配慮し、敷地の境界線(周辺)はコンクリートの柵や塀を設けず樹木で緑化しているほか、駐車場には緑化ブロックを、また正面玄関の左右には壁面緑化を施し、緑豊かな環境づくりに寄与しています。

また、事業継続計画(BCP)への対策として、災害発生時などの有事の際には災害対策拠点として機能するように設計しているのはじめ、年間を通じて降水量が少なく日照時間の長い同地域の特性を生かし、建物の屋上に481枚の太陽電池モジュールによる出力115kWのソーラー発電設備を設置したほか、水資源の有効活用を目的とした井戸水による外構植栽への灌水設備も完備しています。

【「香川総合技術センタ」の概要】

名称:香川総合技術センタ

所在地:高松市林町字148-20

敷地面積:14,800.72 m²

建物規模:鉄骨造地上2階建

建物高さ:8.6m

建築面積:1,556.19 m²

延床面積:2,965.58 m²

要員:約300名

駐車台数:合計416台(通勤用212台、来客用9台、工事用車両195台)

設備ほか:・太陽光発電設備

太陽光パネル出力 約115kW

太陽光パネル枚数 461枚

年間発電量(見込み) 約115,520kWh/年

・緑化設備(緑化ブロック、壁面緑化 他.)

竣工:2013年10月25日

営業開始日:2013年10月28日

投資金額:約11.5億円

設計・施工・監理:株式会社NTTファシリティーズ



写真は、「香川総合技術センタ」施設外観



写真は、屋上に設置した太陽電池モジュール

本資料に関する報道機関からのお問い合わせ先

株式会社 協和エクシオ

〒150 - 0002 東京都渋谷区渋谷 3 - 29 - 20 総務部 CSR・広報室

電話：03 - 5778 - 1075（直） FAX：03-5778-1228

担当：高柳 圭伸